

# 古川橋駅周辺エリアの まちの未来を考える勉強会 を開催しました

本市で計画しております、古川橋駅周辺エリアのまちづくりの事業等を踏まえ、まちの未来を考える勉強会を、開催しました。



## 開催概要

【日時】令和6年3月21日（木）18時半～20時  
【参加人数】31人 ※古川橋駅周辺の土地・建物所有者及びその関係者等  
【場所】門真市立公民館 1階 集会所

## 説明内容

1. 古川橋駅周辺エリアのまちの成り立ち
2. 古川橋駅周辺のまちづくりの紹介
3. まちづくり事例の紹介  
「空き家の活用～がもよんモデル～」
4. 質疑応答・フリーディスカッション

## 講師によるレクチャー



わだ きんや  
講師：和田欣也氏（がもよんにぎわいプロジェクト代表理事）

〈プロフィール〉1966年大阪市城東区生まれ。1995年の阪神淡路大震災をきっかけに人が安全に暮らせる住宅を目指し、耐震工事の活動を開始。  
現在、一般社団法人がもよんにぎわいプロジェクト代表理事として、古民家リノベーションやエリアマネジメントについて書籍や講演にてノウハウを伝える活動に注力。

2008年から、大阪市城東区蒲生四丁目にて、古民家や長屋のリノベーションを実施。飲食店舗等への改修を計35店以上手がけた。オーナーからの相談を受け、店舗計画を立てて出店者を探す。店舗の設計デザインや、全店舗で耐震改修も行っている。さらに、同エリアの飲食店オーナーを集めたミーティングを定期的に行い、店舗同士の繋がりづくり等も行っている。



## フリーディスカッション

- ・門真市は1960年代に人口が大幅に増加し、密集市街地が形成されました。これは門真市がとても便利なところだから人が増えたんです。ただ、現在そのポテンシャルは活かしきれていません。密集市街地に空家が増えてきているので、それを機会と捉え、市のポテンシャルとして活かしていきたいです。（市長）
- ・古川橋駅周辺エリアは、今ではもう作れない文化住宅が多く、様々な使い方ができそうです。また、長屋は立地の便利なところにあることが多いので、活用すると借り手はつきやすいと思います。古川橋の“下町”の雰囲気を活かしたまちづくりができるとよいと思います。（和田氏）



## 問い合わせ先

門真市まちづくり部 地域整備課 地域整備グループ 担当：山中、中野、水野、船津  
電話：06-6902-6311（地域整備グループ直通） Email：tos03@city.kadoma.osaka.jp